

令和3年度上島町当初予算 (一般会計・特別会計)

主要事業の概要



上島町マスコットキャラクター「かみりん」

本資料は以下のルールにより掲載しております。

＊事業は、款ごとに掲載しています。

事業名の後にある主な[]について

[新規]：2021(R3)年度当初予算から新たに始まる事業

[新規(継続)]：2020(R2)年度当初予算には計上されていないが、
補正予算で計上され実施している事業

[継続]：2020(R2)年度以前の当初予算でも計上されている事業

＊金額は千円単位で掲載しています。



【岩城橋完成予想図】

【総 務 費】

総務管理費 企画振興費

ふるさと事業補助金 (企画情報課)

[継続] 2,743 千円

【事業期間 2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,743 【特定財源：雑入 500】

上島町の活性化のために地域住民や団体等が取り組む公共的活動費の全部又は一部を補助するものです。次のような活動に対して補助しています。

■地域活動

- ・ゴミステーションの購入

■イベント事業

- ・Love&Beat Live
- ・ゆげシーサイドフェスティバル
- ・ふるさと夜市
- ・弓削招待・OB サッカー大会



サイクルフリー事業 (企画情報課)

[継続] 2,400 千円

【事業期間 2012(H24)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：役務費 2,400 【特定財源：過疎債 1,900】

しまなみ海道は「サイクリストの聖地」として国内外から注目されており、上島町の「ゆめしま海道」に訪れるサイクリストも年々増加し、さらに多くのサイクリストを上島町に呼びこむため、上島町と本土を結ぶ航路を利用する町外サイクリストの自転車料金を無料化しています。

(過去の利用台数)

- ・ H25.4～H26.3 4,148 台
- ・ H26.4～H27.3 5,136 台
- ・ H27.4～H28.3 7,766 台
- ・ H28.4～H29.3 9,400 台
- ・ H29.4～H30.3 10,310 台
- ・ H30.4～R 1.3 10,247 台
- ・ R 1.4～R 2.3 12,186 台
- ・ R 2.4～R 2.9 3,366 台
- ★R2 年度見込み 8,000 台



愛媛県立弓削高等学校魅力化プロジェクト 公営塾運営事業（企画情報課）

[継続] 9,441 千円

【事業期間 2019(H31)年 4 月～※当面継続】

- 事業費内訳：旅費 985 需用費 840 役務費 497 委託料 6,408 使用料 300
備品購入費 329 負担金 75 公課費 7
【特定財源：過疎債 2,500 特別交付税 3,362 雑入 2,040】

上島町唯一の県立高校である「弓削高校」の魅力向上のため、平成29年11月から「公営塾」を運営しています。運営スタッフは現在「島おこし協力隊」として4名（令和3年度は5名予定）の塾講師を雇用しています。

総合学習のカリキュラム改革で「仕事づくり学」を創設し、将来上島町で活躍したいと思える生徒を育てるための取組を進めています。



移住定住促進事業（移住・定住・空家バンク）（企画情報課） **[継続] 8,461 千円**

【事業期間 2020(R2)年 4 月～※当面継続】

- 事業費内訳：旅費 276 委託費 1,023 負担金 100 補助金 7,062
【特定財源：県費補助金 2,000 特別交付税 3,172】

「住みたい町」「住み続けたい町」としての上島町の魅力向上を目指し、協力隊2名による移住ポータルサイトの運営や空き家バンクの充実を図ります。

また、空き家改修補助金に加え、空き家を活用するための不用品・家財道具等の処分に対する補助も活用いただき、多くの空き家に灯りを戻すための取組を進めます。



公共交通施設整備事業(企画情報課)

[継続] 37,307 千円

【事業期間 2019(H31)年 4 月～2022(R4)年 3 月(予定)】

■事業費内訳：旅費 15 役務費 3 委託料 1,000 使用料及び賃借料 14
単独工事費 36,275 【特定財源:合併特例債 34,400】

上島町の玄関である生名島立石港と尾道市因島の土生港（長崎栈橋）の間を運航する町営「生名フェリー」は、平日の朝夕の通勤・通学、休日の島外への買い物等の利用はもちろん、正月・お盆等の繁忙期には、現在の施設（両栈橋の車両待機レーン等）規模を大幅に超える利用者があり、待機車両が県道に長蛇で溢れ出し、危険な状況となっています。

また、2021(R3)年度完成の岩城橋開通後には、今にも増した利用者が見込まれることから、岩城橋完成までの早急な対策が必要であるため、土生港長崎栈橋の車両待機レーン等を整備します。



長江～土生航路補助事業（公共交通課）

[継続] 1,014 千円

【事業期間：2015 (H27) 年 8 月～R3 年度廃止予定】

■事業費内訳：補助金 1,014 【特定財源：過疎債 900】

長江～土生航路の最終便（長江発 20：00、土生発 20：20）の運航経費の一部を町が補助することにより、住民の日常生活に必要不可欠な交通手段を確保し、住民ニーズへの対応と交通利便性の向上を図るものです。



- ・最終便運航に係る燃料費と港湾使用料相当額を補助
- ・平日運航便のみ補助対象
- ・岩城橋開通までの時限事業のため、令和 3 年度をもって廃止予定。

下弓削～土生～長江航路運賃等補助事業（公共交通課）

[継続] 5,940 千円

【事業期間：2016 (H28) 年 10 月～R3 年度廃止予定】

■事業費内訳：補助金 5,940 【特定財源：過疎債 5,400】

下弓削～土生～長江航路の運賃補助及び運航補助を行うことにより、夜間の移動手段を確保し、交通と生活の利便性の向上を図るものです。



- ・運賃補助（弓削発 21：35、長江発 22：00）
予算計上額…2,590 千円
- ・運航補助（土生発 23：00、長江発 23：10）
予算計上額…3,350 千円
- ・岩城橋開通までの時限事業のため、令和 3 年度をもって廃止予定。

今治～土生航路運航維持事業（公共交通課）

[継続] 53,700 千円

■事業費内訳：負担金 53,700 【特定財源：特別交付税 42,960】

今治～土生航路の運航維持を図るため、
上島町・今治市・尾道市の3自治体で負担金を支出し運航維持を図るものです。

令和3年度の予算計上額は、令和2年
1月～12月期の欠損額に対する上島町の
負担金となっています。

運航便数：8便/日



町有バス運行用車両購入事業（公共交通課）

[新規] 11,614 千円

【事業期間 2021(R3)年】

■事業費内訳：役務費 29 備品購入費 11,400 公課費 185
【特定財源：県費 5,000 辺地債 6,400】

岩城橋開通に伴い、町有バスの岩城地区への路線延長を計画しており、
各支線（弓削地区内、生名地区内、岩城地区内）については、小型車両
による運行を予定しています。

運行車両を小型化することにより、運行範囲の拡大や運行経費の削減
等が可能となることから、利便性の向上と
事業の効率化を図るものです。

- ・町有バス運行用小型車両 3台購入
- ・定員：10名程度



【民生費】

児童福祉費 児童福祉総務費

子ども医療事業（住民課）

【継続】 12,210 千円

【事業期間 2011(H23)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：旅費 8 需用費 94 役務費 468 扶助費 11,640

【特定財源：県費 1,657 過疎債 7,000】

子育て環境の充実を目的として就学前までの医療費完全無料化（0歳から6歳）に加え、小学1年生から中学3年生までの医療費助成を行うものです。



保育料等第2子無料事業（住民課）

【継続】 2,411 千円

【事業期間 2016(H28)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,411 【特定財源：過疎債 2,200】

町独自の子育支援事業として、第2子児童の保育料等を実質無料とするため、補助金を交付するものです。（国の制度では、第3子以降は無料、3～5歳児の保育料は無料で副食費のみ負担、0～2歳児は住民税非課税世帯のみ無料となっています。）

放課後児童健全育成事業（住民課）

【継続】 8,467 千円

【事業期間 2008(H20)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 8,467 【特定財源：国費 2,821 県費 2,821】

弓削・岩城・生名地区の児童を対象にして、放課後及び長期休暇中に児童の健全育成を目的に放課後児童クラブを開設するものです。



子どものインフルエンザ予防接種助成事業(住民課)

[継続] 3,244 千円

【事業期間 2020(R2)4月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 206 補助金 3,038 【特定財源：過疎債 2,900】

子育て世帯への支援施策として、保護者の経済的負担の軽減及び、疾病の重症化の予防を目的に、15歳までの子どもを対象として、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成するものです。



社会福祉費 高齢者福祉費

上島町 75 歳以上優待制度事業 (健康推進課)

[継続] 5,343 千円

【事業期間：2017(H29)年9月～当面継続】

■事業費内訳：使用料 5,343 【特定財源：過疎債 4,800】

高齢者福祉施策として、町内75歳以上を対象に生名フェリーの旅客運賃を無料化（優待）するものです。



【衛 生 費】

保健衛生費 予防費

予防接種事業 (健康推進課)

[継続] 16,901 千円

【事業期間 2004(H16)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：報酬 88 旅費 3 需用費 28 役務費 407
委託料 16,233 使用料 12 負担金 130

感染症の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図ることを目的に実施するものです。



検診事業 (健康推進課)

[継続] 24,245 千円

【事業期間 2004(H16)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：需用費 352 役務費 710 委託料 22,663
使用料 370 負担金 150
【特定財源：個人負担金 6,103】

検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、健康保持及び増進を図ることを目的に実施するものです。集団検診に加えて令和2年度から個別検診も実施し、受診率の向上を図っている。



【農林水産業費】

農業費 農業振興費

有害鳥獣総合捕獲事業（農林水産課）

【継続】 3,400 千円

【事業期間 2009(H21)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 3,400【特定財源：県費 1,575 特別交付税 1,460】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・カラスの捕獲許可者の捕獲に対して、定額の買上金を支払うものです。



鳥獣被害防止総合対策事業（農林水産課）

【継続】 1,900 千円

（鳥獣被害緊急捕獲活動支援事業）

【事業期間 2009(H21)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 1,900【特定財源：県費 1,900】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・タヌキ・カラスの捕獲許可者の捕獲に係る買上金の上乗せ部分を補助するものです。



捕獲隊育成事業（農林水産課）

【継続】 2,400 千円

【事業期間 2008(H20)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,400【特定財源：県費 250】

狩猟者が高齢化で減少傾向にある中、有害鳥獣捕獲を効果的に進めるため、狩猟免許の取得及び更新等、捕獲隊の組織化、捕獲技術の向上等に必要経費に補助するものです。



農業次世代人材投資事業（農林水産課）

（事業名称変更）

[継続] 6,512 千円

【事業期間 2012(H24)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：旅費 402 負担金及び補助金 6,110

【特定財源：県費 6,500】

新規就農者に対し、一人当たり年間 150 万円、最長 5 年間にわたり就農給付金を支給する給付事業と都市部の新規就農希望者に対して、PR を行う推進事業です。



農林漁業インターン事業補助金（農林水産課）

[継続] 1,200 千円

【事業期間 2004(H16)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：負担金及び補助金 1,200

新たな農漁業の担い手の確保のため、経営に必要な技術習得を支援するもので、月 10 万円を支給します。最長 2 年間で、おおむね 50 歳以下が対象者です。



水産業費 水産業振興費

水産環境整備事業（農林水産課）

[継続] 117,740 千円

【事業期間 2018(H30)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 117,740

【特定財源：県費 83,572 公共事業等債 30,500】

海洋・沿岸域における水産資源の増大と豊かな生態系の維持回復を図ることを目的に魚礁の設置、増殖礁の造成を行うものです。



水産業費 漁港建設費

岩城漁港海原防波堤機能保全事業

(地域水産物供給基盤機能保全事業) (建設課) [継続] 26,000 千円

【事業期間 2012(H24)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 23,000 委託料 3,000

【特定財源：県費 20,000 過疎債 4,900】

地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、漁港関連施設の整備等を行うものです。



【商 工 費】

商工費 商工振興費

上島町新規出店者店舗改修事業（商工観光課）

[継続] 500 千円

【事業期間 2018(H30)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 500

2021 (R3) 年度完成予定の岩城橋開通に合わせ、多くの観光客動員が予想される中で、商業振興を目的として空き店舗の利活用等を支援するものです。



ゆめしま海道サイクリング推進事業（商工観光課）

[継続] 5,000 千円

【事業期間 2019(H31)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 5,000

【特定財源：国費（離島活性化交付金） 予定 2,500 過疎債 2,000】

2022 年の岩城橋開通を見据え、ゆめしま海道及び上島町の魅力向上とサイクリスト誘客を図るための事業を実施します。

- ・岩城橋開通記念サイクリングイベント企画
- ・サイクリングガイドの養成
- ・新たなサイクリングコース設定、サイクリングマップ制作
- ・サイクリング×滞在型観光の情報発信



【土 木 費】

廃屋解体撤去事業(社会資本整備総合交付金事業) (建設課)

[継続] 11,200 千円

【事業期間 2013(H25)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 11,200 【特定財源：国費 5,600 県費 2,800】

特定老朽危険空家等の廃屋解体工事費の補助をするものです。

最大 160 万円を補助し、廃屋対策を実施します。

(補助対象額：最大 200 万円の 8/10)

1,600 千円×7 戸＝11,200 千円



木造住宅耐震事業(社会資本整備総合交付金事業) (建設課)

[継続] 7,920 千円

【事業期間 2006(H18)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 560 補助金 7,360

【特定財源：国費 3,689 県費 1,820】

木造住宅の耐震診断・設計・工事・工事施工監理費の補助をするものです。

○耐震診断(派遣)	55.9 千円×10 戸＝	560 千円
○耐震診断(補助)	40 千円× 1 戸＝	40 千円
○耐震設計	100 千円× 1 戸＝	400 千円
○耐震工事施工監理	20 千円× 4 戸＝	80 千円
○総合支援メニュー (耐震改修工事)		
	1,020 千円× 2 戸＝	2,040 千円
○総合支援メニュー (段階的耐震改修工事)		
	500 千円× 2 戸＝	1,000 千円
○耐震改修シェルター	400 千円× 2 戸＝	800 千円
○ブロック塀等安全対策事業		
	300 千円×10 戸＝	3,000 千円

道路橋りょう費 道路維持費

町道維持管理事業(建設課)

[継続] 42,680 千円

【事業期間 2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 42,680 【特定財源：緊自債 8,600】

町の管理する町道等の補修・改良工事を実施するものです。



(生名地区)町道中側中後水路改修工事

道路橋りょう費 道路新設改良費

町道舗装補修事業(防災・安全社会資本整備交付金事業) (建設課)

[継続] 16,830 千円

【事業期間 2014(H26)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 16,830

【特定財源：国費 11,081 辺地債 5,700】

町内既存道路の舗装補修を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し大規模災害に備えるものです。



(弓削地区)町道狩尾線

町道法面・構造物等対策事業(防災・安全社会資本整備交付金事業)

(建設課) **[継続] 12,500 千円**

【事業期間 2015(H27)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 12,500

【特定財源：国費 8,050 辺地債 4,300】

町内既存道路の法面对策を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し大規模災害に備えるものです。



(弓削地区)町道佐島循環線

河川費 砂防費

がけ崩れ防災対策事業 (建設課)

[継続] 57,000 千円

【事業期間 2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 57,000

【特定財源：県費 32,700 緊自債 24,100】

がけ崩れの恐れがある住家を守るための対策工事を実施するものです。



(岩城地区)小漕 D 地区がけ崩れ防災対策箇所

港湾費 港湾管理費

立石港利用車両待機レーン増設事業 (建設課)

[継続] 15,500 千円

【事業期間 2020(R2)年 1 月～2022(R4)年 3 月】

■事業費内訳：工事請負費 15,500 【特定財源：合併特例債 14,700】

岩城橋開通に伴い、立石港（生名フェリー）を利用する車両が増加し、フェリーへの積み残し車両が県道へ連なり、渋滞が発生することが予想されることから、待機レーンを増設するものです。



(生名地区)立石港利用車両待機レーン増設

港湾費 港湾建設費

長江港海岸陸閘・小漕港物揚場改修事業

(社会資本整備総合交付金事業) (建設課)

[新規] 23,000 千円

【事業期間 2021(R3)年 4 月～2022(R4)年 3 月】

■事業費内訳：委託費 23,000

【特定財源：国費 12,250 県費：1,333
過疎債 9,300】

国の交付金を受け、港湾施設長寿命化計画に基づいた改修を行い、港湾施設の延命化を計るものです。



(岩城地区)長江港海岸陸閘改修

【教 育 費】

社会教育費 社会教育総務費

弓削高等学校振興対策事業 (教育課)

【継続】 9,582 千円

【事業期間 2013(H25)年 4 月～当面継続】

■事業費内訳：補助金 9,582 【特定財源：国費 1,244 過疎債 5,700】

弓削高校の振興を目的として、生徒の通学費(船舶定期券)に係る補助や入学祝い金に対する補助を行うものです。令和3年度より全国募集に伴う、下宿生に対する補助も開始する予定です。



社会教育費 文化遺産費

埋蔵文化財調査事業 (教育課)

【継続】 7,972 千円

【事業期間 2013(H25)年 4 月～2024(R6)年 3 月】

■事業費内訳：報酬 3,517 職員手当 458 共済費 242 報償費 149
旅費 282 需用費 2,167 役務費 152 委託料 754
使用料及び賃借料 251
【特定財源：国費 3,588】

宮ノ浦遺跡及び弓削島庄遺跡の国史跡指定を目標として事業を実施するものです。

- ・ 宮ノ浦遺跡発掘調査
単独（弓削島庄遺跡とは別）での国史跡指定を目指します。
- ・ 弓削島庄遺跡発掘調査
7 件の史跡指定後の塩浜跡、城館跡等の追加調査を行います。
※弓削島庄遺跡（塩浜跡、中世寺社等、計 7 件）については、文化庁に対して令和 3 年 1 月に史跡指定に向けた意見具申を行っています。



保健体育費 保健体育総務費

東京 2020 聖火リレー (教育課)

[新規] 607 千円

【事業期間 2021(R3)年 4 月】

■事業費内訳：旅費 2 需用費 150 役務費 74 使用料及び賃借料 231

東京 2020 オリンピックに先立ち、日本国内において聖火リレーが実施されます。

聖火は、オリンピック大会の全てのシンボルの中で、最も神聖なるものとされています。愛媛県内でも全市町がランナーのリレーにより聖火を繋いでいくことになっています。

令和 2 年度に実施される予定でしたが、オリンピックが令和 3 年度に延期されたため、上島町では令和 3 年 4 月に生名島で実施される予定です。



教育総務費 事務局費

スクールバス購入事業 (教育課)

[新規] 10,332 千円

【事業期間 2021(R3)年】

■事業費内訳：役務費 13 備品購入費 10,306 公課費 13

【特定財源：国費 3,750 辺地債 6,500】

現在、生名地区の中学生は、町有バスを利用し通学していますが、令和 3 年度末の岩城橋の開通に伴い、町営バスの運行時刻が改正され、町営バスを利用しての通学が出来なくなるため、スクールバスを購入し、運行する予定です。



【消防費】

消防費 常備消防費

高規格救急車購入事業 (消防署)

【新規】 39,967 千円

【事業期間 2021(R3)年】

■事業費内訳：役務費 8 備品購入費 39,907 千円 公課費 52

【特定財源：国費 13,140 辺地債 26,700】

現在、消防署には2台の高規格救急車と1台の普通救急車を配備していますが、普通救急車については配備から16年が経過しており、高規格救急車1台も13年が経過しています。

普通救急車を高規格車に更新し高規格救急車3台の配備体制とするものです。



消防費 防災費

耐震性貯水槽設置事業 (総務課危機管理室)

【継続】 32,000 千円

【事業期間 2020(R2)年～2022 年(R4)年】

■事業費内訳：工事請負費 32,000

【特定財源：国費 16,000 合併特例債 15,200】

災害に備えて、3か年で合計3基の耐震性貯水槽を整備するものです。

R3年度は、弓削地区に整備します。

○40 t タンク N=1 基



(弓削地区) 完成イメージ

災害情報伝達システム更新事業(総務課危機管理室)

[継続] 213,000 千円

【事業期間 2020(R2)年～2021(R3)年】

■事業費内訳：工事請負費 213,000

【特定財源：国費 106,500 緊防債 106,000】

放送の遅延や音質劣化を解消するとともに、個人が所有する携帯端末への情報配信を可能にすることで、災害時に必要な様々な情報を広く発信する体制を整えるため、災害情報伝達システムを更新します。



上島町防災マップ更新事業費(総務課危機管理室)

[新規] 2,251 千円

【事業期間 2021 年(R3)年】

■事業費内訳：委託料 2,251

【特定財源：国費 1,100】

近年多発する大規模災害及び今後発生が懸念されている南海トラフ巨大地震に備え、町民の安全・安心の向上のため、最新の情報を掲載したコンパクトな防災マップに更新します。

※令和2年度に実施する予定でしたが、補助対象事業として、令和3年度に改めて実施するものです。



公共下水道・農業集落排水・浄化槽・簡易水道 事業会計

公営企業会計移行事業 (生活環境課)

[継続] 16,748 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2022(R4)年 3 月】

■事業費内訳：委託料 16,748 千円

(公共下水道：7,744 千円 農業集落排水：3,619 千円 浄化槽：1,639 千円
簡易水道：3,746 千円)

【特定財源：公営企業会計適用債 16,600】

平成 31 年 1 月に総務省の通達により、公営企業会計の適用範囲が拡大され、人口 3 万人未満の自治体における下水道事業・簡易水道事業についても、令和 6 年度までに公営企業会計へ移行することが求められています。

このため、令和 2 年度から 3 ヶ年かけて公営企業会計への移行事業を行うものです。

公共下水道事業会計

【事業費】

公共下水道事業費 公共下水道建設費

生名浄化センター長寿命化事業 (社会資本整備総合交付金事業)

(生活環境課) **[新規] 61,000 千円**

【事業期間 2021(R3)年 4 月～2023(R5)年 3 月】

■事業費内訳：工事請負費 61,000 千円

【特定財源：国費 32,950 辺地債・下水債 27,800】

公共下水道施設の長寿命化計画に伴う老朽施設の改修工事を実施するものです。

(令和 4 年度末完成予定)

(事業内容)

- ① 生名浄化センター水処理設備工事
(沈砂池(除塵池・ポンプ)主ポンプ本体)
- ② 生名浄化センター電気設備工事
(自家発・運転操作・計装・監視制御)



魚島船舶事業会計

【事業費】

総務管理費 一般管理費

離島航路構造改革事業（公共交通課・魚島支所産業建設課） **【新規】 5,003 千円**

【事業期間 2021(R3)年 4 月～2022(R4)年 3 月】

■事業費内訳：報償費 195 千円、旅費 70 千円、需用費 8 千円、
委託料 4,730 千円 【特定財源：国費 4,800 】

現有船「ニューうおしま 2」は平成 16 年に建造されたもので、建造後すでに 16 年が経過し老朽化が進行しており、近い将来、新造船を建造する必要があります。魚島航路は、国・県の離島航路補助を受けていることから、新造船を建造するためには、運輸局全額補助の離島航路構造改革事業（調査事業）を事前に実施しなければなりません。

そのため、運輸局・愛媛県・財務会計専門家・地域住民代表等で構成される協議会を設置するとともに、コンサルへの業務委託を行い、航路診断・経営診断等を含めた「航路改善計画」を策定するものです。

